

# Revolution

～革命を起こそう～

大阪府立千里青雲高等学校 9期生担任団

学年通信 No. 21

2017年12月22日

3年5組担任 小田 早苗

寒くなりましたね。3年生の皆さんと過ごす日々も残り少なくなりました。「大きくなったねえ。」思わず、何度となくこんな声かけをしてしまいます。若木がすくすくと伸びるように、素敵な若者に育った皆さんを見ると、しみじみとうれしく、まぶしく、温かい気持ちになります。この貴重な3年間をともに過ごせて、幸せでした。ありがとう。

## 「塞翁が馬」って知っていますか？

朝早くから、あるいは、放課後の教室で、黙々と勉強をしている人たちがいます。AO入試、指定校、公募推薦入試、就職試験などの結果に、一喜一憂。悲喜こもごも。それぞれの人が思う進路を勝ち取ることを願っていますが、必ずしもうまく行くとは限りません。

「人間万事塞翁が馬」という格言を知っていますか？中学校で習った人もいるかと思いますが。意味は以下の通り。

「昔、中国の近辺の老人（塞翁）の飼っていた馬が逃げたが、後に立派な馬を連れて帰ってきた。老人の子がその馬から落ちて脚を折ったが、そのために戦争に行かずに済んだ。このように、人生の吉凶は簡単に定めがたいことをいう。『淮南子』人間訓の故事による格言。」（『日本国語大辞典』より）

英語で同じような意味の言葉を探すと次のような文が出てきました。

Every cloud has a silver lining.

「雲の向こうは光輝いている。」

今、悔しくて悲しい思いをしている人も、そのことが次の新たな選択につながります。人生80年。勿論、入試は人生においてとても大切な試練ですが、たくさんの大きな出来事の中の一つです。生きている限り、失敗しても何度でもやり直せるのです。

## 君たちはどう生きるか

今年話題になった『君たちはどう生きるか』（吉野源三郎著）という本があります。マンガ版もあるので、本は苦手だという人は、マンガから入るのもいいかもしれません。

コペル君というニックネームを持つ感受性豊かな少年のお話です。友人を裏切ってしまう、自分を責めて学校にも行けなくなってしまった時、親しい伯父さんからコペル君のために書かれたノートをもらいます。その中に次のような文章があります。



「僕たちは、自分で自分を決定する力を持っている。だから誤りを犯すこともある。しかし—僕たちは自分で自分を決定する力も持っている。だから、立ち直ることもできるのだ。」コペル君は苦しみながらも立ち直り、友人に謝ります。

そして、伯父さんに宛てて感想を書き、その最後にこう記します。

「僕は、すべての人がおたがいによい友達であるような、そういう世の中が来なければいけないと思います。人類は今まで進歩してきたのですから、きっと今にそういう世の中に行きつくだろうと思います。そして僕は、それに役立つような人間になりたいと思います。」

そして、筆者は物語の最後をこう締めくくります。

「そこで。最後に、皆さんにおたずねしたいと思います。君たちは、どう生きるか。」

この本は1937年に書かれました。今の時代にこの本が読み直されているというのは、大きな意味があると思います。

## 記憶と忘却

今年話題になった文学作品と言えば、カズオ・イシグロ氏の著作です。授業でもお話ししましたが、今年のノーベル文学賞を受賞した日系イギリス人作家です。『日の名残』『私を離さないで』という一連の著作では、人間の細やかな感情の機微とともに、記憶の大切さ、というものが描かれています。ぜひ手に取ってみてください。

そして、今年のノーベル平和賞は、「I CAN（核兵器廃絶国際キャンペーン）」という団体が受賞しました。授賞式ではカナダ在住の被爆者、サーロー節子さんが演説しました。一言一言とても力強い言葉で、心に染みるスピーチでした。13歳の時に広島で被爆した彼女はすでに85歳。戦争体験者がいづれ誰もいなくなる時が確実に近づいてきます。

ノーベル文学賞、平和賞を通じて、記憶することの大切さを感じます。（カズオ・イシグロ氏も祖母を長崎の原爆で亡くしています。）・・・記憶の大切さ、と思いながら、だんだん物忘れが。日々、忘却との戦いです。

## おまけ・・・私の「塞翁が馬」

ところで、学年通信に「塞翁が馬」のことを書こうと思っていたら、なんと「塞翁の息子」じゃないけれど、脚の骨を折ってしまいました。馬から落ちたというようなダイナミックなものではなく、職員室の、高さ1センチに満たないコンセントカバーにつまづいてこけたのですが。

トホホな痛い目を見ましたが、「塞翁が馬」的に捉えると、まず、自分のことを振り返ることができました。前のめりでバタバタと忙しくしていて、足下を見ていなかったこと、運動不足と老化現象。油断大敵。それからもう一つ。みなさんの優しさに触れることができました。気遣ってくれたり、荷物を持ってくれたり。人の痛みが分かる心を「惻隱の情」と言います。皆さんの惻隱の情に感謝！ありがとうございます。

これから寒い日々が続くけれど、体を大事にしてくださいね。きちんと食べて、よく寝て、思い詰めないで。山よりでっかい獅子は出ん。明けない夜はない。応援しています。よいお年を！

## ～今後の主な行事予定～

12月23日（土）：天皇誕生日

※卒業生の歌を冬休み中に聴いてきてくださいね。

1月 1日（月）：元旦

8日（月）：成人の日

9日（火）：始業式

13日（土）：センター試験（～14日）

18日（木）：考査1週間前

25日（木）：学年末考査（～31日）



### Revolution 企画 その15

#### 最後の追い込み

センター試験まで3週間、私立大の一般入試まで約1ヶ月、国公立大の一般入試まで約2ヶ月となりました。この冬が最後の追い込みチャンスですよ！家ではテレビなど誘惑が多くて・・・勉強会に申し込みましたか？自習室を利用しますか？家の環境は人それぞれですが、勉強する環境は選べます。来年の3月に悔いなく卒業を迎えるためにも、頑張ってください。

